

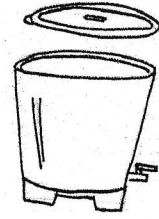
ぼかしを使った堆肥の作り方

1. 密閉できる容器に生ゴミを入れる。(底に水抜きがついたもの)

水分はしっかり切っておくこと。

大きな生ゴミは小さく切り、たまごの殻は砕きます。

ビニール、紙、たばこの吸い殻などは入れてはいけません。



2. ぼかしをふりかける。

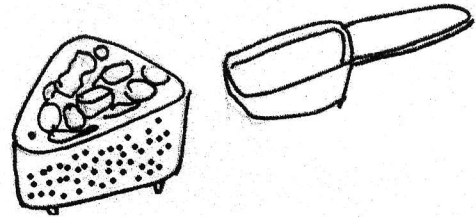
台所の三角コーナー1杯の生ゴミに対してコンパクト洗剤の計量スプーン一杯ぐらいを目安に生ゴミ全体にふりかけてください。

少し混ぜてなじませるとよいでしょう。

夏場は少し多めにふりかけてください。

なるべく平になるよう上から押さえてください。

鍋ぶた等で重しをすると効果的です。



3. 密封容器のふたを閉める。

しっかり閉めてください。

その日の生ゴミはその日のうちに処理をすませます。

ガスが発生して蓋がふくらんできたらガス抜きをしてください。

バケツの底に水がたまったら水抜きをしてください。(ガスがたまった状態で水抜きをすると水が飛び散りますので注意してください。)

※この水は液肥として利用できます。

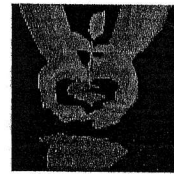
4. 1.~3.の作業をバケツがいっぱいになるまでくりかえす。

5. いっぱいになったバケツはしばらく放置します。(発酵、熟成させる。)

直射日光の当たらない場所で7~10日ほど放置します。

蓋を開けた時、酸っぱい匂いがすれば成功です。

白カビが生えていることがあります。成功の印です。



※ できあがったものは「ぼかしあえ」といいます。

※ この「ぼかしあえ」を土に埋め空気に触れないようにしっかり踏み固めてください。

※ 植栽は、1週間から10日後に行ってください。(家庭菜園、園芸用、庭木などに施します。)

※ コンポストに「ぼかしあえ」を入れると早く堆肥化することができます。(その際ぼかしあえの上に土や落葉などをかぶせ空気を遮断しビニール等をかぶせて密封すると効果的です。)

